



朝日大学は国際未来社会を切り開く社会性と創造性、そして、人類普遍の人間的知性に富む人間の育成をめざします。

行行
發發
學課
大日
朝企

<http://www.asahi-u.ac.jp/>

新年度役職者が決まる

「力ある大学づくり」を推進
—森下副学長、奥山経営学部長—

このたび2009年度朝日大学の役職者が、理事会において選任され、新たな執行部体制がスタートすることになった。森下伊三男教授が経営学部長から副学長、併せて図書館長（兼務）に就任することとなり、後任の経営学部長に情報管理学科の奥山徹教授が新たに選任された。



森下新副学長

役 職 名	氏 名
学 長	大友克之
副 学 長	赤石健司
副 学 長	竹内 宏
副 学 長	森下伊三男
学生部長	山本英弘
情報教育研究センター長	板谷雄二
図書館長	森下伊三男
法学部長(兼 大学院法学研究科長)	杉島正秋
副法学部長	平田勇人
経営学部長(兼 大学院経営学研究科長)	奥山徹
歯学部長(兼 大学院歯学研究科長)	田村康夫
附属病院長	倉知正和
附属村上記念病院長	安藤 隆
教職課程センター長	武山 杞司
留学生別科長	丸山和美
歯科衛生専門学校長	藤田 厚
健康管理センター長	塚原 隆司

副学長の兼務（新任）とした。教職
課程センター長は武山秋司教授、
2009年度から
3年制に移行する
歯科衛生士専門学
校長は藤田厚氏、
健康管理センター
長には塙原隆司歯
学部教授（4月1

対する学生参加型授業などを実践し、自ら学ぶための技能及び思考方法を学ばせていいく。また、指導する立場に立つ教職員の資質の向上のため、FD及びSD活動を一層推進していく。
教育後援会及び同窓会との連携

して、地域住民の健康の維持・増進に対する責務を引き続き果たしていく。

②公開講座、市民相談室等

地域に根ざした大学として、地域住民のために、教育機関として有する知識・情報等を、公開講座、市民相談室などを通じて地域住民に積極的に提供していく。

受審するための準備を進めていく。2009年10月は、実地調査が行われる予定。安定した財務基盤の確保事業計画の着実な実行のため、安定した学納金収入及び医療収入の確保に努めしていく。収益事業を含め、資産運用については堅実にこれを行っていく。

学長、副学長及び歯学部
附属村上記念病院の院長、
同副院長（いずれも任期は
2010年3月31日まで）
を除き、本年3月31日で任

期が終了する本学役職者について、1月理事会で全学関係及び各学部の代表者である学部長等を選任した。まず大友克之教授の学長就任で空席となっていた副学長に2003年4月から3期経営学部長を務めた森下伊三男教授の起用を決定、法学部長は、杉島正秋教授を再任、同教授の法学教授を選任した。図書館長は、森下英弘経営学部教授、和齒学部教授をそれぞれ再任した。歯学部長は、山本は田村康夫教授、学生部長、歯学部附属病院長は、山本和齒学部教授をそれぞれ再任した。

本学の建学の精神並びに本学の最新の教育研究施設・設備やスポーツ施設などをステークホルダーに情報拡信し、志願者の増加を図っていく。

本学歯学部卒業生等に付し
2009年度も、全国各
地で最新の歯科医療に関する知識・情報・技術等を提
供していく。

地域への貢献

①3医療機関による地域住
民の健康増進

附属病院、PDI岐阜歯
科診療所及び附属村上記念会
病院は、地域の医療拠点として
地域社会に貢献する。

院の耐震診断を実施した。今後も法令に則り順次本校建物について実施する。

③教育環境の整備・充実

学生食堂のリニューアルや学生ホールの整備など、学生の教育環境の整備を引き続き図っていく。

認証評価受審

学校教育法第109条

このたび「2009年度事業計画」が2009年1月理事会において決定した。その骨子は次のとおりである。

連携強化
学生に対する教育、生涯指導をより充実したものとするため、父母や同窓生との連携を強化していく。
②歯学部生涯教育（CE）

の推進を図るため、病棟の増改築などを2009年度から年次計画で進めしていくと共に、最新の医療機器の整備していく。

日付で教授昇任)を再任した。また、森下経営学部長の兼務となっていた留学生別科長には、丸山和美経営学部教授を選任した。

昨年10月4日に就任した大友克之学長の下、新しい体制で「魅力ある大学、選ばれる大学」づくりを推進していくことになる。

また、瑞穂市を中心とした近隣の市町村との提携により地域の活性化に貢献していく。

歯科医師への道がスタート

歯学部入学前セミナーを開催

2009 年度歯学部 A.O. 入試・推薦入試合格者で入学手続きを完了した者を対象とした「入学前セミナー」が、本学穂積キャンパス、サンピア岐阜歯科診療所において、1泊2日の

日程で開催され、今春の入学を心待ちにした入学予定者が参加した。

このセミナーは、近年の高等学校における教育内容の多様化や、週5日制による授業時間数の減少等により、入学前の理科系科目の未履修や学力不足の傾向が顕著となり、入学後の歯学部教育に十分適応できない学生が見受けられるため、本学歯学部の教育内容を事前に説明のうえ、入学時までの有意義な時間の過ごし方等をアドバイスすることを目的として開催されたものである。

セミナー会場では、田村康夫歯学部長から「医学・歯学の教育には理数系科目及び英語の基礎学力が大切。入学までの貴重な期間を目標達成に向けた歩みの期間としてもらいたい。」との挨拶がなされ、永原國央教務委員長（兼学生生活委員長）や各担当教員からは、「教育方針・歯学教育の現状」や「歯科医師をめざす学生像」などの説明がなされると共に、入学までの学習についてのアドバイスがあつた。

また、引き続き行われた在学生との座談会、グルー



歯科医師への道がスタート

「認証評価」に向けて 全学自己点検・評価 実施委員会を開催

朝日大学では、(財)日本高等教育評価機構による「大学機関別認証評価」を本年に受審することで現在準備を進めている。

「認証評価」とは学校教育法に規定されているもので、全ての大学・短大等は教育研究水準の向上に資するため、教育研究、組織運営及び施設設備等の総合的な状況に関し7年ごとに文

部科学大臣が認定する評価機関での受審が義務づけられている。

本学では、既に1993年から全学及び各学部等に自己点検・評価実施委員会を設置し、これまでも自己点検評価を継続的に行い、局長を中心とする専門組織「プロジェクトN」が設置され受審体制が整備された。

ると共に、今後取り組むべき課題などについて種々検討がなされた。また、事務局長を中心とする専門組織「プロジェクトN」が定期的に開催され、「認証評価」に向けた取り組みがなされることがとなる。

なお、今後は、本年6月末に審査書類の提出を行い、10月26日(月)から28日(水)の期間に実地調査が行われる予定。

法学部では「民法」の特別講義として、社団法人愛知県社会福祉士会理事の鷲野明美氏を招き、「高齢者を取り巻く諸問題—現場の取り組みを中心に—」と題した特別講義を実施した。

鷲野氏は、高齢者の財産管理や生活支援など成年後見の現場の第一線で活躍している社会福祉士。今回の特別講義では、講師の現場体験を踏まえた「成年後見事件の実情」が事例を中心

として紹介され、学生にとって、普段の講義や教科書で学んだ知識を血肉化でき格好の機会となつた。続いて、講師の後半には、講師の年来の研究テーマである「高齢受刑者の法的遭遇」についての話があった。

ドイツ高齢者刑務所の様子がスライドにより紹介された際には、わが国の「高齢者の更生復帰制度」に関する取り組みとの違いについて驚いた学生も少なくなかつたようである。

経営学部で 特別講義

今回の特別講義がきっかけとなり、社会福祉に対する関心を抱いた学生も多数おり、講義終了後も成年後見人の仕事などについて、出席学生と講師との間で熱心な質疑応答が続いていた。

経営学部では「生産管理論Ⅱ」の授業（國澤教授）

で、キリンビール(株)執行役員中部圏統括本部長の岩佐英史氏による特別講義が行われた。

今回の講義では、「アルコール業界の現状」、「低迷から復活シナリオ」、「マーケティング戦略」、「グローバル化に向けて」の構成で、1970年代に60%を超えるシェアをっていたキリンがなぜ40%以下に低迷す

るようになつたのか、その後再び首位を奪還した経緯、そして今後どのような内容であった。

1987年の「ドライ発売」を契機に低下傾向となり、その後打ち出した「キリンドライ」や「ラガー」などの商品企画に失敗、2001年には首位を陥落。その後お客様の様々なニーズに対応した商品を開発、たとえば「一番搾り」のような定番商品の顧客志向化、プリントカットの「端麗」などの健康志向の商品開発、「氷結」などの新しい

経営を行おうとしているかという内容である。

経営学部では「生産管理論Ⅱ」の授業（國澤教授）で、キリンビールが超一流企業ではたとえばFC岐阜の応援など「地元密着型の営業」の強化方策を展開した。これら活動で2006年には再び首位を奪還。今後の経営はフィリピンのサンミゲル社の買収など、東アジア・オセアニア地区でNo.1のグローバルビル会社に成長することが当面の目標のこと。

明確な経営目標を立て、それを達成するための方策の立て方、確実な遂行、そして次なる経営目標の立案な



キリンビールの岩佐執行役員が特別講演を行う

析・P.R、志望動機の作成から模擬面接まで幅広い指導が2日間にわたり行われた。参加した学生たちは就職戦線を目前に控え真剣な面持ちで講師らのアドバイスに耳を傾け、それぞれが手応えを感じている様子であった。

また、2月24・25日の両日には岐阜市内の岐阜都ホテルにおいて「朝日大学2009就職セミナー」が開催された。

このセミナーは、本学学生の採用実績が豊富な東海地区を中心とした地元企業を招いて行う本学独自の就

に始まつた。本学では、就職支援の一環として就職活動を直前に控えた学生（3年生）を対象に、大垣市の大垣フォーラムホテルにおいて「面接合宿トレーニング（1泊2日）」を1月10・11日に実施した。

就職活動本格スタート

企業ブースで採用担当者と面談



「模擬面接」はビデオで確認

セミナー終了後の企業担当者からは、いずれも学生の意欲・熱意の高さに評価が集まり、入学時から取り組んできた就職活動に対する備えの成果が大きいに感じられた「就職セミナー」となった。

職説明会で、毎年学生たちが自分を積極的に地元企業へ売り込む場となっている。参加企業は延べ150社を超え、2日間で約300名のリクルート姿の本学学生が企業ベースに足を運び、採用担当者と対面した。

学習成果を検定試験で評価

新たな資格にチャレンジ

- 日本語文竇能力検定(3級)
受験者141名
- 日本常識力検定
受験者数148名
- TOEIC Bridge

- ビジネス能力検定
(2級又は3級)
 - 受験者数 84名
 - パソコン検定
 - 受験者数 23名

本学経営学部経営学科・情報管理学科では、「資格取得」を目標に様々な授業科目が開講されており、また同学部ビジネス企画学科でも「資格取得」に向けた指導が積極的に行われている。その各種資格試験が昨年から本年2月上旬にかけて相次いで実施された。

経営学科・情報管理学科で資格取得をめざす授業科目は「教養演習Ⅱ」、「キャリア演習」など様々であるが、それぞれの「資格試験」(別掲のとおり)に学生たちは真剣に取り組んでいた。中でもTOEICで高得点(785点)を取得した者や宅地建物取引主任者試験に合格した者には、学部長表彰が行われた。

また、ビジネス企画学科では学科をあげて「ビジネス能力検定」の取得に取り組み、「3級合格率」は4年間でほぼ100%という驚異的な成果を達成している。さらに同学科では、これまでに難関といわれる「1級合格者」も輩出するなど、他大学や関係団体からも大きな注目を浴びてい

一定試験で評価
資格にチャレンジ
る。

2008年度資格取得状況(第1・2・3回申請分)					
資 格 名	主 催 者	A	B	C	
実用英語技能検定	(財)日本英語検定協会		2	2	
TOEIC	(財)国際ビジネスコミュニケーション協会	1	1	1	
TOEFL	国際教育交換協議会		1		
全商英語検定	(財)全国商業高等学校協会			1	
簿記検定(日商)	日本商工会議所		4	13	
簿記実務検定(全商)	(財)全国商業高等学校協会		4	5	
簿記実務検定(全経)	(社)全国経理学校協会		1		
珠算能力検定(日商)	日本商工会議所・日本珠算連盟	1	1		
計算実務能力検定(全経)	(社)全国経理学校協会			1	
小売商(販売士)検定	日本商工会議所		1	8	
秘書技能検定	(財)実務技能検定協会			3	
ビジネス能力検定(B検)	(財)専修学校教育振興会	13	56		
漢字能力検定	(財)日本漢字能力検定協会		1	16	
ワープロ実務検定	(財)全国商業高等学校協会		5	11	
初級システムアドミニストレータ	(財)日本情報処理開発協会			3	
情報検定(山検)	(財)専修学校教育振興会	2	1		
デジタル技術検定	(財)実務技能検定協会			1	
P検-パソコン検定試験	パソコン検定委員会			1	
MOS検定(Microsoft Office Specialist)Word	マイクロソフトオフィススペシャリスト事務局			29	
国内旅行業務取扱管理者	国		1		
基本情報技術者	(財)日本情報処理開発協会		2		
ビジネス実務法務検定	日本商工会議所			5	
日本語能力試験	(財)日本国際教育協会		5		
MOS検定(Microsoft Office Specialist)Excel	マイクロソフトオフィススペシャリスト事務局			19	
FP(ファイナンシャル・プランニング)技能検定	日本ファイナンシャル協会			1	

ビジネス能力検定
(2級又は3級)
受験者数 84名
パソコン検定
受験者数 23名

「大学の財務基盤強化」

本学が本年度幹事校を務める岐阜県私立大学協会教職員研修会が岐阜市内で開催された。

代表幹事に磯崎氏(歯学部)再任

職員協議会「ながら会」



診療部長の西村教授

診療科紹介

「呼吸器内科」とは

経験から科学的診療へ

附属村上記念病院（所在地
II岐阜市橋本町）「呼吸器
内科」の取り組みを呼吸器
内科の権威で同診療部長の
西村浩一教授から紹介願つ
こととする。

△呼吸器科診療の近代化▽

呼吸器内科診療は、内科
の中でも重要な位置を占め
ている。これまで欧米の
病院における病棟回診や外
なる「診療科紹介」では、
本学歯学部では信頼性の
高い医療と予防医学の実践
により地域社会への貢献を
はたしている。第5回目と

福利厚生の向上を図ると共
に、あらゆる事項について
協議をし、「よりよい朝日
大学づくり」を推し進めて
いく趣旨のもと2007年
度に発足した会である。

朝日大学職員協議会「な
がら会」の冬季総会が岐阜
市内のホテルで開催された。
総会では次期幹事・監査委
員の選出や活動報告などが
行われ、引き続き来賓（法
人役員）を招き懇親会が盛
大に開催された。

この協議会は、大学と職
員が常にコミュニケーション
を取り、職員相互の親睦、
福利厚生の向上を図ると共
に、あらゆる事項について
協議をし、「よりよい朝日
大学づくり」を推し進めて
いく趣旨のもと2007年
度に発足した会である。

懇親会では、来賓を代表
し宮田侑理事長から「私立
大学を取り巻く環境は大変
厳しいが、建学の精神のも
と教職員一同が協力して魅
力ある大学づくりをめざし
ましよう。」との挨拶がな
され、その後、竹内宏副学
長による乾杯の発声で懇親
会がはじまった。

各テーブルでは食事や飲
み物を囲み職員相互の懇親
がはかられると共に、これ
からの朝日大学について熱
く語り合った姿が見受けられ、
有意義な職員協議会となっ
た。

遠山氏は、現在、薬物依
存症の回復を支援する岐阜
ダルクを運営すると同時に、
自らの経験を踏まえて、保
護司会や教育現場など様々
なところで講演活動も行っ
ている。

本講義では、薬物の再犯
者については、従来「意思
などころで講演活動も行っ
ている。



遠山氏から「薬物問題の重要性」が語られる

「薬物依存症の 恐ろしさ」

法学部で特別講義

法学部では「刑事政策」

の講義（大野正博教授）に

おいて岐阜ダルク代表の遠 山香氏を招き、「薬物依存 症からの回復」と題した特 別講義が行われた。

遠山氏は、現在、薬物依 存症の回復を支援する岐阜 ダルクを運営すると同時に、 自らの経験を踏まえて、保 護司会や教育現場など様々 なところで講演活動も行っ ている。

遠山氏は、真剣な面持ちで受講

している学生たちは、改め て「薬物問題の重要性」を 認識したようだ。

遠山氏から「薬物問題の重要性」が語られる

が、現在では「依存症」と
なっていることが定説
であることが強調された。

昨日、薬物の入手が非常
に容易になり、そのことが
大きな社会問題となつて
いるが、真剣な面持ちで受講
していた学生たちは、改め
て「薬物問題の重要性」を
認識したようだ。

法学部では1月28日（水）に岐阜市内
において岐阜県弁護士会との交流会（第
1回）を開催した。

この会は、昨年11月に本学の大友克之
学長が学長就任の挨拶のため、岐阜県弁
護士会の幅隆彦会長

を訪問した際に双方
から県内唯一の法学
部と県弁護士会はも
つと交流の機会があ
ってもよいのではないか
との意見で一致したこ
とににより実現した。この交
流の目的は、県内の法律実
務家組織である岐阜県弁護
士会と法律学に関する高等
学校との連携である。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

岐阜県弁護士会との交流会を開催

法学部では1月28日（水）に岐阜市内
において岐阜県弁護士会との交流会（第
1回）を開催した。

この会は、昨年11月に本学の大友克之
学長が学長就任の挨拶のため、岐阜県弁
護士会の幅隆彦会長

を訪問した際に双方
から県内唯一の法学
部と県弁護士会はも
つと交流の機会があ
ってもよいのではないか
との意見で一致したこ
とににより実現した。この交
流の目的は、県内の法律実
務家組織である岐阜県弁護
士会と法律学に関する高等
学校との連携である。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

当日は、弁護士会から幅
会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

この会は、岐阜県弁護士会と法律学
に関する高等

会長、仲松副会長、森副会
長、鷺見消費者問題救済セ
ンター委員長、武藤法教育
委員長、小川事務局長の計
6名、また、本学から大友
学長、赤石副学長、杉島法
學部長、栗津教授、大塚教
授が出席した。

剣道

剣士が心技体を磨く 剣道錬成会を開催

本学及び体育会剣道部の主催による「第7回朝日大学剣道錬成会」が、2月21日(土)安八総合体育馆で開催され、県内外強豪校の高校剣士た

このたび(財)日本オリンピック委員会(JOC)から本学に対し「感謝状」が贈られた。

JOCにはスポーツ支援を継続的に行っている等、我が国の競技力向上に貢献した団体の栄誉を讃えることを目的とした表彰制度がある。今回の感謝状は、井上義浩監督が先の北京オ

リードで、全国男子バーレーボールチームのスタッフとして帯同したことが高く評価されたものである。

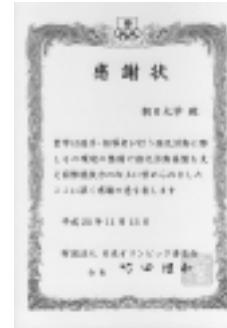
卓球

朝日大学では、スポーツ活動を支援するため、内外に充実した競技施設を整備すると共に、世界トップレベルの指導者から学ぶことで

稟積キャンパスの運動場を支援する度である。今回の感謝状は、本学体育会バーレーボール部が贈られた。JOCにはスポーツ支援を継続的に行っている等、我が国の競技力向上に貢献した団体の栄誉を讃えることを目的とした表彰制度がある。今回の感謝状は、井上義浩監督が先の北京オ

オリンピック委員会から感謝状

朝日大学では、スポーツ活動を支援するため、内外に充実した競技施設を整備すると共に、世界トップレベルの指導者から学ぶことで



JOCから贈られた感謝状

この恵まれた環境、また、プロスポーツ選手のサポート経験を豊富に持つ専門医がメディカル面でもサポートできる医療体制などを整え、スポーツの発展・振興に貢献すべく地域社会と共に積極的に取り組んでいる。

期から各業種の様々な状況を研究することにより幅広い職業観を養うこと目的に就職支援活動の一環として毎年開催されている。

法学部・経営学部学生を対象とした朝日大学主催の「業界研究セミナー」が、本学糖積キャンパス6号館講義室において開催された。本セミナーは、学生の卒業後の進路選択に際し、早

業界研究セミナー開催

朝日大学は、本年1月19日(月)で創立38周年を迎えた。これを記念して、A.U.クラブハウス北側にて「記念植樹」が行われた。



会場では講師と学生とのコミュニケーションがはかられる

社会貢献の在り方、今日の経済状況や企業が求める人材像などについて詳細な解説がなされ、出席した学生たちはメモをとり熱心に講師の話を聞き入っていた。



本学のさらなる発展・成長を願い、記念植樹を行った

創立38周年記念植樹

相撲
碧天が
あおぞら

1月25日(日)に両国国技館で千秋楽を迎えた大相撲1月場所において、本学体育会相撲部OBで田子ノ浦部屋の「碧天大市(あおぞらだいち)(本名=池原大地さん)」が7戦全勝で「三段目優勝」を飾った。今回の優勝により碧天は、「幕内、十両」に次ぐ「幕下」に昇進し新たなスタートを切った。ガンバレ碧天、めざせ横綱を。

る 入学式を4月1日に挙行

〈歯学部〉 (6学年も4月1日に新年度開始)
(注)日程等変更となる場合があります。

＜法学部・経営学部＞（注）日程等変更となる場合があります。

前学期の日程	行事等		
	1学年	2~4学年	5学年
4月 1日	新年度開始・入学式	新年度開始	新年度開始
4月 2日		オリエンテーション	オリエンテーション
4月 2日～ 3日	オリエンテーション		
4月 4日			登院式
4月 6日	前学期授業開始	前学期授業開始	
4月 9日～10日	新入生学外研修		
7月24日		前学期授業終了(3~4学年)	
7月25日～8月31日		夏季休業期間(3~4学年)	
7月27日～8月26日			夏季休業期間
7月27日		前学期授業終了(2学年)	
7月28日～8月31日		夏季休業期間(2学年)	
7月29日	前学期授業終了		
7月30日～8月31日	夏季休業期間		
8月27日～28日			前学期定期試験期間
9月 1日～ 8日	前学期定期試験期間	前学期定期試験期間	
9月 3日～ 4日			前学期追・再試験期間
9月 9日～11日	前学期科目補講期間	前学期科目補講期間	
9月12日～19日	前学期追・再試験期間	前学期追・再試験期間	
9月24日	後学期授業開始	後学期授業開始	

前学期の日程	行事等
3月30日～4月 4日	ガイダンス期間(定期健康診断を含む。)
4月 1日	入学式(春季)
4月 3日	新入生学外研修
4月 6日	前学期授業開始
4月13日～15日	履修届・個別授業時間割表提出期間
5月 9日～13日	履修登録修正期間
7月25日	前学期授業終了
7月27日～8月 3日	前学期定期試験期間
8月 4日～9月21日	夏季休業期間
8月 4日～12日	集中講義期間
8月17日～21日	集中講義期間
8月24日	前学期定期試験合否結果発表日、 前学期追・再試験受験手続日
8月31日～9月 5日	前学期追・再試験期間
9月19日	学位記授与式(秋季)
9月24日	入学式(秋季)
9月28日	後学期授業開始
9月28日～30日	前学期成績通知表配付期間

法学部・経営学部では、授業日数の確保という観点から、2009年度は特定の祝祭日等(4月29日-昭和の日、7月20日-海の日、10月12日-体育の日、11月3日-文化の日、11月23日-勤労感謝の日、1月19日-創立記念日)に、授業を実施することとし、該当する祝祭日の振替休日として特定日(5月7・8日、9月24・25日、10月22・23日)を休日(授業を行わない。)とします。